

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業所 みつばちキッズ		
○保護者評価実施期間	8年 1 月 5 日		8年 1 月 30 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26名	(回答者数) 26名
○従業者評価実施期間	8年 1 月 5 日		8年 1 月 30 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	8年 2月 16日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保育所訪問を行う事でご家族はもちろん関係機関連携も図る事が出来る。	・学校に訪問に行き、子供の様子を実際に見たり、先生方に話を聞く事で情報共有する事ができ、統一した支援が出来るよう務めている。	・引き続き、訪問支援を行い情報共有を行う事で統一した支援が出来るよう、スタッフ間でも周知出来るようにしていく。
2	・ルールを守りながら集団の中で行動する事で、学校生活や社会に出て行く為の大切な事を学ぶ事ができ、社会性を身に付ける事が出来る。	・学校に訪問に行き、子供の様子を実際に見たり、先生方に話を聞く事で情報共有する事ができ、統一した支援が出来るよう務めている。異年齢の小集団で、ルールのあるゲームや活動を通してコミュニケーション能力や社会性の習得に務めている。	・活動の中にソーシャルスキルトレーニングを取り入れていく
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・支援スキルの均等性が薄いところ	・様々な面での支援スキル等に置いて、事業所全体のスキルアップ	・外部講師の研修を受けたり、毎朝のミーティングでの情報共有を行い、事業所全体のスキルアップを行う。
2	・児童クラブや児童館との交流する事が難しい	・子供たちの帰宅がバラバラであったり、活動時間が合わない為難しくなっている	・積極的に計画出来るよう、児童クラブとのアプローチを図ったり、計画できそうな交流の仕方をスタッフ間で話し合ってみる。
3			